

令和7年度大学・高専機能強化支援事業
(支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)
事業概要

令和7年2月申請時点

1. 基本情報

大学名	東邦大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	東京
大学全体の総収容定員	4,583 名 ※令和6年5月1日時点		
学部学科 組織構成	医学部（医学科），薬学部（薬学科），理学部（生物学科），理学部（化学科），理学部（物理学科），理学部（生物分子科学科），理学部（情報科学科），理学部（生命圏環境科学科），看護学部（看護学科），健康科学部（看護学科）		
事業計画名	東邦大学生命理工学部生命理工学科の設置計画		

2. 事業概要

東邦大学は、建学の精神「自然・生命・人間」に基づく教育研究を通じて、健康長寿社会の実現とGXによる持続可能な資源循環型社会の実現に貢献する人材育成を強化するため、令和10年4月に、習志野キャンパス（千葉県船橋市）に、入学定員172名の 生命理工学部生命理工学科を新設する 事業を計画しています。生命理工学部は「 生命科学 」「 医工学 」「 応用化学 」「 共生デザイン工学 」の4つのコースで構成され、2年次から各コースに配属されるレイトスペシャライゼーションを採用します。リテラシーとしての「 数理・データサイエンス・AI 」教育を基盤に据えて、「 専攻分野の知識と技能 」，社会実装を意識した「 他者および社会との関わり 」と「 実践力 」を涵養する文理横断的な理工学系教育を展開します。学内の理学部及び医療系学部と付属病院，地域の産業界と自治体，初等中等教育機関，研究機関とも連携し，課題解決型の教育プログラムと研究プロジェクトを実践して，将来にわたる人類とその他生命の福祉と健康の増進に貢献することで，「 生命（いのち）をつなぐ共生社会 」の実現を目指します。

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和10年度					
認可申請・届出の別	認可申請					
改組内容	学部の新設					
設置等組織名	生命理工学部					
設置等組織の学位分野	理学関係	工学関係	-	-	-	-
当該学部等の所在地	千葉県船橋市					
入学定員	新設予定					
収容定員	新設予定					
入学定員の増加数	172 名					
他学部等の入学定員の減少数	172 名					



事業計画名 東邦大学生命理工学部生命理工学科の設置計画					
基本情報					
改組予定年度	令和10年度	設置等組織名	生命理工学部	入学定員増数(合計数)	172
所在地	千葉県船橋市	改組内容	学部の新設	入学定員減数(合計数)	172

<社会や地域のニーズ・課題>

世界および日本の社会課題解決に対するニーズ

- 健康・医療に関する健康長寿社会の実現に向けた高度な技術人材のニーズ
- GX・カーボンニュートラルによる持続可能な社会を実現する実践人材のニーズ

地域の産業界ならびに高等学校からの高等教育に対するニーズ

- 地域の産業界のイノベーション人材育成の期待の高まりを受けた文理融合理工系教育需要
- 地域的女子学生の理工系分野への関心の高まりをうけた教育需要

<設置学部等の概要・コンセプト・特徴など>

生命理工学部は、社会的要請と地域の教育需要に応えるために、**理学と工学の融合を基盤に医薬学とも連携し**、4つのコースからなる「生命理工学部」を設置する。東邦大学は、100年にわたり医学を起点に自然科学分野で卓越した教育・研究の実績がある。新設の生命理工学部は、既存学部の全てと教育研究で連携することで、健康長寿社会とカーボンニュートラル社会の両方を同時に切り拓いていく、高度かつ実践的な研究と人材の育成を展開する。これにより、将来にわたる人類とその他生命の福祉と健康の増進に貢献することで、「生命(いのち)をつなぐ共生社会」の実現を目指す。

<教育内容・育成する人材像>

文理横断的な理工学系基礎科目として、リテラシーとしての数理・データサイエンス・AI基礎を学ぶ科目、自然科学の知識と技能に関する科目、他者および社会との関わりを学ぶ科目、実践力を養う科目を低学年時に学ぶ教育プログラムを構築する。2年次以降は、専門4コースを柱として展開し、持続可能な共生社会の実現に向けた取り組みを、他者との協働を通じて構想しかつ実践できる知識と技能を具え、将来にわたる人類とその他生命の福祉と健康の増進に貢献できる人材を養成する。

<連携を通じた教育体制の整備>

【医療機関、企業や自治体、他機関と連携した科目およびPBL等の整備・実施】

- 学内外の医療機関や地域の企業/自治体と協力して、実務実習とインターンシップを推進し、実社会の課題をテーマに取り入れるPBL等の課題解決型教育を実践する。
- 地域の大学・研究機関と連携して、単位互換制度の拡充、教育研究施設の共同利用、健康・医療・環境の諸問題に関する研究を通じた連携教育を実施する。

<多様な入学者の確保>

地域において自然科学分野の多様な入学者を確保してきた下記の独自施策をいっそう展開することにより着実な入学者確保を実現する。

- 高等学校連携【JST事業「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」】
- 中等教育の生徒を対象とした理科教育事業【「ふなっこ未来大学」など】
- 高等学校教員を対象とした探求学習を支援する【サイエンス教室】

東邦大学

医学部 看護学部 薬学部 生命理工学部 理学部 健康科学部

理工学基礎科目
自然科学の知識と技能
数理工学的思考
社会および他者との関わり
実践力

生命科学 医工学 応用化学 共生デザイン工学

健康・医療に関する健康長寿社会の要請
GX・カーボンニュートラルに関する持続可能な開発社会の要請

理工系産業につながる教育需要の高まり
女子学生の理工系分野への教育需要の高まり

生命科学
・ バイオ/再生医療
・ 創薬・予防医学
・ ゲノム診断/遺伝子治療

医工学
・ 医療バイオマテリアル
・ 細胞加工
・ 味・テクス/医療機器

応用化学
・ グリーンケミストリー
・ 環境浄化材料
・ 機能性有機分子

共生デザイン工学
・ 生物多様性保全
・ ネイチャー・ポジティブ
・ 気候変動緩和/適応

将来にわたる人類とその他生命の福祉と健康の増進に貢献する「生命(いのち)をつなぐ共生社会」を拓く人材を輩出

東邦大学の教育支援に賛同する約1,000社（TOHOアライアンス加盟企業）を中心に

健康・医療産業
医療機器、介護福祉機器産業
医療健康介護データ活用産業
製薬産業、ヘルスケア産業

エネルギー産業
省エネ、社会インフラ産業
環境情報・衛星データ活用産業
地方創生関連産業